

■私は・・・

愛知県岡崎高校出身の大塚愛理。現在は医学部栄養学科の2年生です。1年生の時と違って専門の分野が大半を占めるようになり、日々勉学に勤しんでいます。今は月曜日のみ常三島キャンパスに通っています。しかし午後からの実習が蔵本キャンパスであるので、お昼休みは一生懸命自転車を漕いでいます。火曜日から金曜日までは蔵本キャンパスで、午前は講義、午後は実習、という毎日を送っています。

生協学生委員会に所属している、「学生がよりよい生活を送るため」に日々活動しています。勉強との両立はとも難しいですが、慕ってくれる後輩や先輩、そして仲間がいるので活動にも精を出すことができ、充実した毎日を送っています。

■なぜ栄養学の道を・・・？  
(または、なぜ徳島大学を・・・？)

始めは医学科志望でしたが、偏差値などを見ても無理なのは明らか。そんなときに高校の恩師から「徳島大学に行ってみたら？」と言われたのが始まりです。オープンキャンパスに1日遅れで行った



医学部栄養学科2年 大塚 愛理 おおつか あいり

# My Campus Life

悩むくらいならやってみる



ところ、たまたま中屋教授に学科棟内を案内してただけて、母も徳島大学をいたく気に入って、私も身も設備の充実さ、種々多様な研究、そして何より「医学系の勉強ができる」ということに惹かれて徳島大学に行くことを決意しました。専門の分野は覚えることが多く、それでいて難しい単語もたくさん出てくるのでついていくことすら大変ですが、自分の興味のある分野だからこそ頑張ることができま

■大学のイメージは入学前と今とでは差があった・・・？

そもそも「大学」というのが高校時代の私には未知の世界だったのと、漫画などでしか情報を得てなため、そんなに差はありませんでした。ただ、思ったよりも「自分から行動しなくてはならない時間」が多いな、と実感しました。ぼーっとしていればすぐに消えてしまふその時間に、自分でどう行動するかが大学生活を充実させるカギかな、と思っています。

■大学生活は・・・？

最初は、慣れない家事と格闘しました。そして徳島では洗濯ばさ

みが必要だと知りました。時間割の組まれた高校時代と違い、実習などは何時に終わるか予想ができずにバイトが入れられなかったり、良く分からない課題が出て図書館に引きこもったりと、色々なところで苦労したりする反面、自由な時間が多く、行動する範囲も広がり、大学に入って「自分の中の世界」が広がった感じがします。

■今後は・・・？

とりあえず研究室に配属されるまではまだ進路は決めていません。留学もしたいと思っていますし、興味のある研究を見つけたら院にも進んでみたいと思っています。まだまだ自分の中に可能性はたくさんあると信じていますので、しっかりと自分の頭で考え、後悔しない道を進んでいきたいです。

■最後に一言・・・

悩むくらいならやってみる。

昔の私は確実なことしかこなさず、自分に対するリスクを最小限に抑えるために必死でした。しかし、それでは世の中楽しくありません。リスクを顧みないからこそ得るものが大きかったりする、それに、挑戦して得るものがないわ



けがない。それならやってみなければ損じゃないですか？大学生活という一番自由な時間に、「やったら後悔するかも」なんて躊躇している時間が惜しい。なにこともとりあえず「やってみる」。そしてそこから得るものを大切にしながら、一歩一歩進んでいきたいと思えます。

### My life situation

住居:	下宿、蔵本キャンパスまで自転車 10分
通学手段:	自転車
生活費:	
収入:	仕送り¥120,000、 アルバイト¥30,000
支出:	家賃¥45,000、 光熱費など¥12,000、 食費¥30,000

## サークル紹介 「取材」 卓球部



キャプテン  
工学部化学応用工学科3年  
四宮 一平 しみや いっぺい

# スピーディな頭脳プレーが魅力

テニスと呼ばれるように、狭いスペースの中で小さなピンポン球をラリーする卓球は、俊敏な判断力と動作が要求されます。有名な福原愛選手など世界的なプレーヤーも多く、映画にもなった、愛好者の多い大衆的なスポーツです。

徳大卓球部は約30名の部員で、ほとんどが中学・高校と続けてきた経験者。キャプテンの四宮さんも中学時代からやってきました。「1点を争うスピーディな展開と、直感的・反射的な判断が必要な頭脳プレーが魅力ですが、誰でも気軽に楽しめるのもいいところ」

試合数も多く、月に一度以上は中学から社会人までを含めた一般試合があります。大学の対抗試合としては、5月の「四国大学対抗春季リーグ」を皮切りに、7月「総合体育大会四国大会」「四国新人戦」、8月「全国公立大会」「四国大学対抗秋季リーグ」、11月「四国学生連盟大会」と続きます。

その間、火(17~21時)、木(16~19時)、土(15~19時)の練習を中心

